司法書士システム“権”
案件カルテを使った仕事のイメージ

司法書士様向け業務処理ソフト

案件カルテを利用した場合の具体的なイメージです。
あなたの業務の“ちから”になれる機能を見つけてください

司法書士システム“権”は、実務の流れに合わせて
「迅速・正確・快適」に
司法書士業務をサポートします。

お問い合わせ
デモンストレーションの
お申し付けはこちらから
☎ 089-957-0494
HP：https://www.legal.co.jp/
または 権 リーガル 検索
全国の地区担当者が対応いたします！

⑥ 案件の一覧はお好みの形にカスタマイズ

案件カルテの一覧画面は、表示する内容をお好みの項目で細かく設定することができます。表示させたい内容に応じていくつものパターン(ビュー)を登録できますので、たとえば、決済進捗確認用の一覧を登録して翌週の決済案件をひとまとめで確認したり、相続案件用の一覧を登録して複数の案件の戸籍の収集状況をまとめて確認したりすることもできます。また、商業登記においては、事業年度別に各会社の案件を一覧表示できますので、定期的な受託のサイクルを俯瞰にて把握することも容易です。この一覧をご利用いただくことで、進捗は別途システム外のExcel等で管理するような非効率的運用を回避することができます。

Point!

案件の一覧では、「未受託」「受託」「終結」といったステータスでフィルタリングが可能です。たとえば「未受託」の案件だけを表示すれば、見積を出したままになっていたり、相談を受けたままになっているような、あと少しのステップで受託に繋げられるような案件が眠っていないかを確認できますし、「受託」の案件だけを表示すれば、今すべき連絡、書類作成、申請に集中することもできます。また、「終結」に絞った表示では、例えばさらに条件を加えて「相続」案件の中で、相続した不動産の「売却を検討」すると言われていた相続人を検索することで、先々の決済案件につなげていくような使い方も可能で、そういったシナリオから逆算したデータの入力を心がければ、案件カルテはさらに力強いツールとして使うこともできます。

決済用一覧

決済案件が多い場合、例えば翌日の決済がどれだけあるのか。それぞれ立ち合いはどこで何時からなのか。確認すべき内容はすべてチェック済みなのか。などがひと目でわかる一覧を登録することで、決済前に正確な準備をしておくことができます。

立会の席が「いつ」「どこで」「誰が」対応するかを確認するための一覧です。翌日の立会について準備ができているかなど、当日慌てることがないように「漏れ」を防ぎましょう。

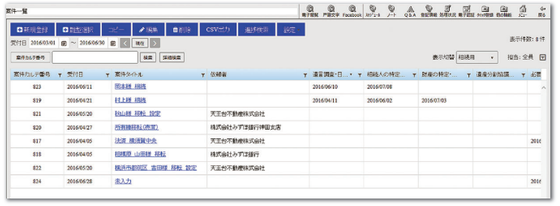
決済用一覧表示項目

●依頼者　●決済日　●決済時刻　●決済場所　●決済担当　●代表物件

相続用一覧

遺言調査や相続人・財産の特定、遺産分割協議書の作成状況など、相続案件に関して「どこまで進んでいるか」をチェックできる一覧を登録することで、長期にわたるような相続案件も滞りなく進めることができます。

戸籍の収集が進んでいるか、何週間も進捗がない案件はないかを「見える化」することで、お客様に確実なサービスをご提供いただけます。



相続用一覧表示項目

●依頼者　●遺言調査日付　●相続人特定日付　●財産特定日付
●遺産分割協議日付　●書類案内日付

設立用一覧

過去に申請した設立案件を一覧で表示し、案内書類や議案等について比較・参照しながら、予定されている設立日に向けて手続きを進めることが出来ます。

設立の他、変更、組織再編、解散等の類型ごとに表示項目の組み合わせを設定して登録し、ワンタッチで表示切替できますので、知りたい項目を瞬時にカルテ一覧画面で確認できます。

設立用一覧表示項目

●依頼者　●申請代表者　●設立日　●定款認証日付　●書類案内日付

⑦ 相続業務をトータルサポート

もっと直感的に相続関係図を作りたい。養子縁組や世代の多い数次相続など複雑な図でも簡単に作りたい。そんなご要望を実現した新しい相続管理機能を搭載しました。マウスで人を並べるだけで自動的に関係線が引かれるので、尊属の追加もワンタッチで完了。思い描いた図をそのまま形にすることができます。また、相続案件のなかでもひときわ手間のかかる戸籍収集についても、案件カルテに収集状況を記録しながら管理できますので、集まった戸籍の一覧はもちろん、被相続人の改製原戸籍のさかのぼり状況までチェックできます。さらに預貯金や有価証券などそれぞれの遺産の処分についても細かく進捗を管理しながら手続を進めることが可能です。

人物登録は家系図を作るイメージで

●図の作成はマウスで引っ張るだけ

一覧に並んだ人を好きな場所に配置するだけで引かれるべき関係線を“権”が自動で判断します。もちろん枠だけ先に配置しておくことも可能です。

●レイアウトの初期配置も思いのまま

よく使いそうなレイアウト(配偶者+子二人など関係者の組み合わせ)を自由に登録できるので、案件内容にあわせて一番近いレイアウトをもとに作り始めることができます。

●相関図・法定相続情報一覧図への簡単反映

関係者が登録されていれば、相関図や法定相続情報一覧図は不要な人のチェックを外すだけで簡単作成。もちろん法定相続情報一覧図は法定相続人のみが反映されてきます。

数次相続などで複数の相関図を作る場合は被相続人を切り替えるだけ!

相関図の細かい調整は専用エディタで

相関図専用エディタを搭載

相関図・法定相続証明情報一覧図の作成に特化した専用エディタなので、人物枠や関係線の編集が分かりやすく簡単に!もちろん枠を動かせば関係線もそのまま伸縮するので線の引き直しは不要です。

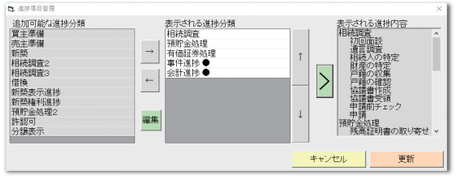
印刷はボタンひとつで1枚に収まります。

戸籍の収集状況やさかのぼり状況を一目で確認

所員みんながすぐに最新状況を確認できます

相続人が多い場合でも収集状況を管理できますので、未収集の人があと何人いて誰の分が残っているのかすぐにわかります。また改製原戸籍の記録は編製日をもとに年齢が算出され、どこまでさかのぼって収集できたかを%で確認することもできます。

遺産整理を伴う相続登記も進捗管理

預貯金や有価証券などの遺産整理手続きをする場合も、相続登記の案件カルテに「預貯金処理」や「有価証券処理」の進捗項目を追加することにより、まとめて進捗を把握することができます。案件カルテでは登記だけでなく31条業務などの様々な手続きをつなぐことができます。

進捗項目はいくつでも好きなパターンを登録できますので、受託された業務ごとに理想的な管理を行うことができます。